



早稲田大学教授

嵯峨座 晴夫

(高5回)



嵯峨座教授の講演を聴く会員

平成 9 年度一般会計収支予算書

【収入の部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減	備 考
総 金	6,061,926	5,273,851	788,075	
入 会 金	484,500	540,000	△55,500	新入生323名
維 持 会 費	7,000,000	6,000,000	1,000,000	
在校生維持会費	1,615,000	1,800,000	△185,000	新入生323名
雑 収 入	500,000	300,000	200,000	CD、名簿
合 計	15,661,426	13,913,851	1,747,575	

【支 出 の 部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減	備 考
(総務費)	(6,840,000)	(6,260,000)	(580,000)	
人 件 費	3,700,000	3,700,000	0	
事 務 費	400,000	380,000	20,000	
水道光熱費	300,000	0	300,000	
慶 事 費	120,000	120,000	0	
総 会 費	550,000	550,000	0	
役 員 会 費	160,000	160,000	0	
委 員 会 費	100,000	0	100,000	
通 信 費	170,000	150,000	20,000	
印 刷 費	400,000	500,000	△100,000	
旅 費・交 通 費	300,000	320,000	△20,000	
賃 替 手 数 料	240,000	180,000	60,000	
雑 費	400,000	200,000	200,000	
(事業費)	(4,100,000)	(3,400,000)	(700,000)	
支 部 助 費	400,000	400,000	0	
会 報 発 行 費	3,000,000	2,000,000	1,000,000	
諸 会 合 会 費	200,000	200,000	0	
O A 化 費	500,000	800,000	△300,000	
(クラブ助成費)	(1,615,000)	(1,800,000)	(△185,000)	
(特別会計繰入)	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
(予 備 費)	(1,106,426)	(453,851)	(652,575)	
合 計	15,661,426	13,913,851	1,747,575	

①予算に定める項の流用について、会長の専決処分を認める。

②予算の補正については、決算の承認をもってこれに代えるものとする。

高齢化社会を考える

嵯峨座 晴夫

(高5回)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増・減	備 考
総 金	5,273,851	5,173,851	0	
入 会 金	540,000	540,000	0	
維 持 会 費	6,000,000	9,217,677	△3,217,677	
在校生維持会費	1,800,000	1,800,000	0	
特別会計戻入れ	0	0	0	
雑 収 入	300,000	1,446,326	△1,146,326	
合 計	13,913,851	18,277,854	△4,364,003	

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増・減	備 考
(総務費)	(6,260,000)	(5,440,069)	(819,931)	
人 件 費	3,700,000	3,250,950	449,050	
事 務 費	380,000	373,830	6,170	
機 会 費	120,000	94,000	26,000	
総 会 費	550,000	420,208	129,792	
諸 役 員 会 費	160,000	107,794	52,206	
通 信 費	150,000	139,558	10,442	
印 刷 費	500,000	275,070	224,930	
旅 費・交 通 費	320,000	187,940	132,060	
賃 替 手 数 料	180,000	205,697	△25,697	
雑 費	200,000	385,022	△185,022	
(事業費)	(3,400,000)	(2,978,859)	(421,141)	
支 部 助 費	400,000	340,000	60,000	
会 報 発 行 費	2,000,000	1,798,279	201,721	
諸 会 合 会 費	200,000	84,000	116,000	
O A 化 費	800,000	753,580	46,420	
(クラブ助成費)	(1,800,000)	(1,800,000)	(0)	
(特別会計繰入)	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
(予 備 費)	(453,851)	(0)	(453,851)	
合 計	13,913,851	12,215,928	1,697,923	

ます。ヨーロッパから始まり、その後、日本でも高齢化社会が現れています。この現象は、物質的豊かさをもたらすとともに、精神的豊かさをもたらすとともに、進歩的な社会が現れるにつながります。

今では、誰もおじいちゃんやおばあちゃんのことを「おじいさん」「おばあさん」と呼んでいます。これは、時代の変遷によって生まれた言葉で、親しみや愛情を表現するのに適しているとされています。

しかし、一方で、高齢化社会による社会問題も深刻化しています。例えば、介護費用の高騰や医療費の増加などがあります。また、労働人口の減少による経済成長の停滞や、社会制度の改革などの課題も存在します。

高齢化社会は、人類が直面する大きな課題です。しかし、同時に、高齢化社会は、人々の尊厳や幸福を守るために重要な社会です。

高校生として

新生徒自治会長
二年 北澤 和城

雨に慈まれた文化祭

高松祭実行委員長
三年 奥田 和男

AETマギー先生を中心

制高等学校が誕生(昭和26)

創立新中学校新

たから

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

熟年の三十五周年

時又で花火打ち上げ

高15回

同年会だより わが青春の回顧録

我々は昭和五十五年の卒業
十五周年記念祝賀会において、四百八十四名の母
大卒生が出席した。母校貢献賞、記念撮影、祝賀会とスケジュー
功を收めるところである。

この年故郷に帰らざる者の失敗は成る所の基、五十年
五周年では五年生がしきりにスクランブルを成功を收めるところである。

前回の如きがあつたが、この年の失敗は成る所の基、五十年
五周年では五年生がしきりにスクランブルを成功を收めるところである。

これは昭和五十五年の卒業十五周年記念祝賀会において、四百八十四名の母
大卒生が出席した。母校貢献賞、記念撮影、祝賀会とスケジュー
功を收めるところである。

花火は運営の手配も大成功

だ。



見よ! 我らの心意氣を

寄付講座で 地域に新風を

高24

提言

失敗は成る所の基、五十年
五周年では五年生がしきりに
スクランブルを成功を收める
ところである。

渡辺 嘉威

寄付講座で 故郷を語る

在京飯中43周年

高25、26周年

出席者全員で語る

故郷を語る

高25、26周年

故郷を語る

寄付講座で 故郷を語る

故郷を語る

寄付講座で 故郷を語る

故郷を語る

寄付講座で 故郷を語る

故郷を語る

寄付講座で 故郷を語る

故郷を語る

寄付講座で 故郷を語る

故郷を語る

寄付講座で 故郷を語る

故郷を語る

寄付講座で 故郷を語る

故郷を語る

